

第43回日本小児外科代謝研究会(登録番号順)

演題登録 番号	演題 番号	セッション名	セッション時間	発表/ 質疑	筆頭演者氏名	演題名
1000	2-1	セッション2 カテーテル管理	15:15-15:39	5/3	富田 紘史	当院での腸管不全におけるカテーテル関連血流感染症に対するエタノールロック療法の治療成績
1001	4-1	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	前川 昌平	短腸ラットモデルにおけるcitrulline- nitric oxide cycleのメカニズムーシトルリン補充療法の有用性について
1002	4-2	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	福山 緑	残存小腸5cmの短腸症候群の児に対するω3系脂肪製剤(Omegaven)の使用経験
1003	2-2	セッション2 カテーテル管理	15:15-15:39	5/3	照井 慶太	小児在宅中心静脈栄養法におけるカテーテル管理の問題点
1004	1-1	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	三宅 啓	超低出生体重児の胃破裂による敗血症性ショックに対するPMX-DHP療法の経験
1005	3-4	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	東本 恭幸	重症心身障がい患者における術後早期経腸栄養と窒素平衡
1006	3-1	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	伊勢 一哉	先天性心疾患に発症した壊死性腸炎
1007	4-3	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	天江 新太郎	短腸症候群における内視鏡所見についての検討
1008	3-2	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	馬場 勝尚	術後創傷治癒不全に対し、アルギニン投与が有効であった3例
1009	1-3	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	仲谷 健吾	新生児期に消化管穿孔を呈した超低出生体重児3例の術前術後輸液栄養管理の検討
1010	3-3	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	中島 秀明	小腸瘻造設術後の新生児におけるNaCl経腸投与の体重増加効果の検討
1011	1-2	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	後藤 倫子	Ebstein奇形に胃破裂、壊死性腸炎が合併した一例の経腸栄養管理
1012	4-5	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	臼井 秀仁	ヒルシュスプルング病類縁疾患に先天性短小腸を合併し、ストマ閉鎖のために遠位腸管トレーニングを行った1例
1013	4-6	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	石濱 秀雄	ヒルシュスプルング病類縁疾患における人工肛門排液量、腸吸収量の検討
1014	2-3	セッション2 カテーテル管理	15:15-15:39	5/3	増本 幸二	末梢静脈挿入型中心静脈カテーテル(PICC)の抜去困難症を生じた2例
1015	3-5	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	服部 健吾	噴門形成術後ダンピング症候群の診断における持続糖モニタリングの有用性
1016	3-6	セッション3 術後管理	16:00-16:48	5/3	川原 央好	在宅経管栄養管理中の重症心身障がい児(者)の血中セレン/カルニチン値の検討(第2報)
1017	1-5	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	中村 恵美	新生児消化管穿孔症例における栄養管理と肝機能障害の検討
1018	1-6	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	中村 有佑	壊死性腸炎による消化管穿孔の極低出生体重児における腹腔ドレナージから開腹手術前後の輸液栄養管理
1020	4-7	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	廣谷 太一	栄養管理に難渋した全腸管型hypoganglionosisの一例
1021	4-4	セッション4 短腸症候群・H病類縁疾患	16:48-17:44	5/3	永田 公二	腸管壁内気腫を呈した短腸症候群の1例
1022	1-4	セッション1 新生児消化管穿孔の輸液栄養管理	13:32-14:20	5/3	田附 裕子	消化管穿孔手術後の遷延する肝機能異常が軽快した超低出生体重児2例